

### 1

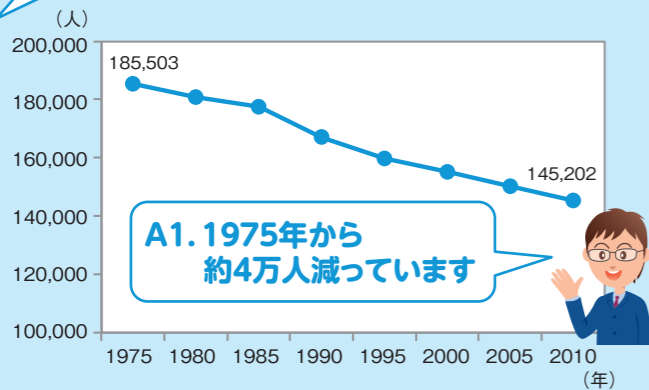
### 日本の人口の推移

2008(平成20)年に始まった人口減少は、今後さらに進んでいきます

2008(平成20)年…1億2,808万人(ピーク時) → 2060(平成72)年…**8,674万人(推計)**

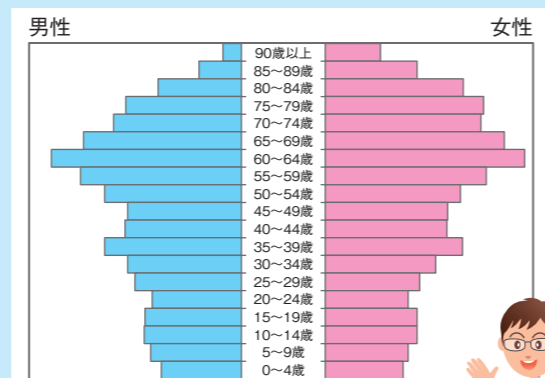
### 尾道市の人口の推移

Q1. 尾道の人口は減っているの?



Q2. 尾道の年齢構成は?

尾道市の人口ピラミッド(2010(平成22)年)



A2. 若者が少ないです

Q3. 今の尾道では何が問題なの?

【10代~30代】(2005(平成17)年→2010(平成22)年)  
 男性:転入数が転出数を若干上回る(+39人)  
 女性:転出数が転入数を上回る(-830人)

※主な転出先:近隣市町、  
 主な転出理由:婚姻関係

A3. 若い女性の転出超過が問題です

### 尾道市の人口の課題

- ◇減少傾向にある出生数
- ◇若年女性の転出超過

### 《課題解決に向けた3つの視点》

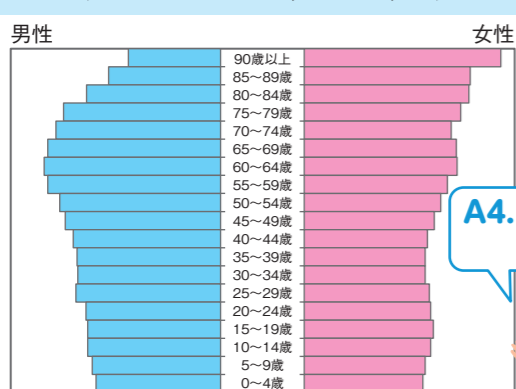
- 視点① 若い世代の「就労・結婚・出産・子育て環境整備」
- 視点② 子育て世代の「転入促進」「転出抑制」
- 視点③ 交流人口拡大による「地域活性化」「定住移住促進」

総合戦略を策定

### 3

Q4. 総合戦略を実行するとどうなるの?

尾道市の人口ピラミッド  
 (独自推計 2060(平成72)年)



A4. 若者が増えます

### 目標 尾道市の人口の長期的展望

2040(平成52)年に  
**人口規模11万人を維持する**

前提となる合計特殊出生率(※)  
 2030年(平成42年):1.80 2040年(平成52年):2.07  
 ▶ 2060(平成72)年は人口規模9万人

(※)合計特殊出生率とは、1人の女性が生涯に産む子どもの数を表す数値。15~49歳の女性の年齢別出生率を合計する。

人口目標達成をめざす

### 2

**基本目標 1** 地域の特徴を最大限活用した尾道ブランドをさらに強化し、安定したしごとの場を創出する。

#### 《主な施策》

- ◆しごとづくりを応援します。
  - ☞ 創業支援、中核企業支援等の拡充
  - ☞ 企業誘致及び産業団地の整備 など
- ◆尾道を訪れる人を増やします。
  - ☞ 国際観光都市づくりの推進 など



**基本目標 2** 尾道市の魅力を活かして新たな人を呼び込む。

#### 《主な施策》

- ◆尾道に暮らす人を増やします。
  - ☞ 移住・定住情報窓口の一元化
  - ☞ 新たな住宅環境の整備支援 など
- ◆尾道の教育で人を育てます。
  - ☞ 本市の教育機関の強みを活かした人材育成の推進 など



**基本目標 3** 安心して産み育てられる環境を整備する。

#### 《主な施策》

- ◆結婚から子育てまで、すべて応援します。
  - ☞ 結婚・妊娠・出産・子育てに関する総合的支援 など
- ◆働きながら子育てできるまちをつくります。
  - ☞ 各種保育サービスと助成制度の拡充
  - ☞ 子育て環境の整備及びワークライフバランスの推進 など



**基本目標 4** 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組む。

#### 《主な施策》

- ◆安心して暮らせるまちをつくります。
  - ☞ 地域防災体制の充実
  - ☞ 地域の実情に即した新たな交通網の整備 など
- ◆健康に長生きできる豊かなまちをつくります。
  - ☞ 地域包括ケアシステム※の充実及び健康寿命の延伸 など

